

## あらかきの思い～希望がわく福岡市政へ

私が初当選した当時の桑原市政(1986-1998)は「アジアのゲートウェイ」と「サバイバルな都市間競争に勝ち抜く」を掲げ、都市の再開発とインフラ整備を進めました。その結果1兆2千億円の借金を産みだし、今日にいたるまで市民負担を強いています。この考え方は「都市の成長」をキーワードにする高島市政もまったく同じです。「都市の成長」に優先的に投資し、規制緩和と補助金・税制で大企業を優遇する一方、私たちの暮らしにさまざまなしわ寄せを強いています。

超高齢社会、少子化、人口減少、地域間格差、そして格差の拡大と貧困の固定化…。「都市の成長」が市民の生活の質を向上するというのは幻想です。市民の生活の質を高めるために投資をすることが、超高齢社会を支え、若者に雇用の場をつくり、持続可能な都市と豊かさを生み出します。分かちあう社会・支えあう社会が、豊かな未来をつくれます。私はこのような視点から、4期16年、福岡市の課題に取り組んできました。



### あらかき龍昇 プロフィール

1952年生。1975年九州大学理学部卒業。生協(現グリーンコープ)を経て、1995年に初当選。4期目。会派「緑と市民ネットワークの会」代表。

▼年4回の定例議会ではほぼ毎回質疑や討論に立つほか、市民と議会をつなぐため、議会終了時ごとにニュースの配布や、市政報告会・懇談会の開催を続けています。

▼活動の原点は公害・環境問題。学生時代は「森永ヒ素ミルク中毒事件」「カネミ油症事件」に関わり、その後も、室見川の環境を守る活動、人工島問題(干潟を守る活動など)、ゴミ問題、脱原発運動などに取り組むほか、戦争法反対などの平和運動にも取り組んでいます。

発行: 福岡市議会議員 荒木龍昇

あらかき事務所

☎ 092-862-8980

〒814-0033 福岡市早良区有田5-17-7 / FAX.092-862-8985

あらかき龍昇  
公式ウェブサイト

<http://www.araki-jp.com/>



主権者は市民の皆さん。  
税金の使い方は、市民が決める！



# 税金は、市民の暮らしと福祉に!

「人への投資」と「福祉の向上」で、  
持続可能な都市に!

# あらかき龍昇

高島市長が掲げる「都市の成長」優先の政策で、私たちは本当に「暮らしの安心」を実感できているでしょうか？ 私は、「税金の使い方を変える」ことで「暮らしの安心を支えあう」ことが必要だと考えます。



# 税金は、市民の暮らしと福祉に!

社会保障・子ども・教育

## ▶ 住み慣れた街でいつまでも暮らせる… 「福祉の向上」で、暮らしの安心を支えます!

### 高すぎる国民健康保険料・介護保険料の負担軽減を!

△一般会計からの繰り入れを増やし、市民負担を軽減すべきと主張し続けています。

### 高齢者の暮らしを支える!

- 生活交通条例の見直しを提案し、**議会内で検討が進んでいます。**
- ◎予約型乗り合いタクシーを提案し、**内野校区で実現しました**(2018年3月～)。さらに、自宅まで送迎する「ドアtoドア型」への改善を提案中です。
- 高齢者乗車券の継続を!  
→市は「見直しは検討していない」と答弁(2018年6月)。さらなる拡充を求めています。
- 市としてもっと介護制度の支援を拡充すべきと提案しています。



### 子ども関連予算の充実を!

- △非正規教員、学校司書やスクールカウンセラーなどの専門職、特別支援学校の支援員、保育士などの増員や処遇改善を提案しています。
- ・産後ケア事業は、産前から切れ目のない支援を提案していきます。



- ・子どもの権利条約の理解促進と、条例の制定を!

### 「困っている」に 寄り添う社会を!

- △生活困窮者自立支援法の充実を求めています。
- ◎スクールソーシャルワーカーの増員を提案し、**全中学校への配置が実現しました。**

格差と貧困・地域経済

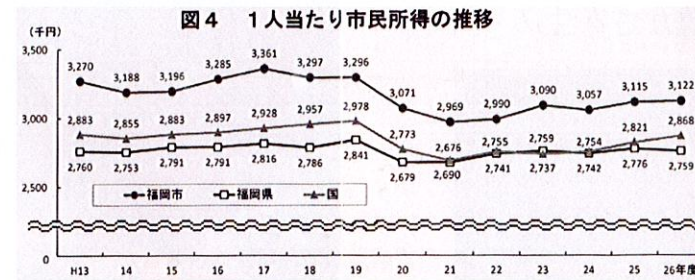
## ▶ お金の地域循環で、経済を活性化! 「人への投資」で、現役世代を応援します!

### 労働・生活条件の底上げで、格差を縮小させる!

- 「国家戦略特区(グローバル創業・雇用創出特区)や立地交付金制度で増えているのは非正規雇用」と主張し、正規雇用を増やすための取り組みを求めました。
- △現場の労働者へ適正な賃金を支払えるよう、公契約条例の制定をめざします。
- △若者も市営住宅に入れるように、入居資格の改善を提案しています。
  - ・国に給付型奨学金制度の拡充を働きかけていきます。
  - 奨学金の返還が困難な若者への支援を提案していきます。

### 外需(インバウンド)頼みではなく、地場の中小企業を元気に!

- ・市税収入の増加は、固定資産税の増加によるものです。市民所得は上がっていません!



- △地場の中小企業支援のため、住宅リフォーム助成制度、小規模修繕事業者登録制度などを提案し続けています。

### 1次産業の活性化と、 安心・安全な暮らしと食べものの流通を!

- ◎生協在職時から「給食の地産地消」や「米飯化」を提案。また、「6次産業化」もいち早く提案してきました。
- 「TPPの交渉状況に関する情報開示を求める意見書」(2015年6月)や「種子法廃止に伴う万全の対策を求める意見書」(2018年6月)に賛成し、可決成立しました。
- 超党派の議員連盟で市内産木材の利用促進を図っています。

都市政策・まちづくり

## ▶ 「市民参加」で税金の使い方を決める! 平和で持続可能な福岡市をめざします!

### 福岡一極集中を是正する!

- ・天神ビックバンやウォーターフロント開発など、「都市の成長」のための投資ではなく、「人への投資」を!  
**まだ税金を投入するの?**
- 人工島は「金喰い島」。総事業費3940億円。いまも年間約100億円を投資しています。しかし、立地交付金による税収は約20億円(2012～2017年度の合計額)と議会で答弁しています。
- ・人工島や福岡空港への都市高延伸(約800億円)などの税金の無駄遣いに反対!
- ・北九州空港や佐賀空港と連携した福岡空港の運営を!
- ・PFIやコンセッション事業を見直し、公(自治体)の役割強化を!

### 人口増加/減少の地域間格差を是正する!

- △マンションの乱開発に歯止めを! 条例改正による規制強化を提案し続けています。(議会で西都小などの大規模校問題は議論されているものの、対処療法的な議論のみで、予防的施策は進んでいません。)
- 西新プラリバ跡地の再開発をはじめ、市民参加のまちづくりを提案し、事業者側は市民の声を部分的に受け入れ、計画に反映されました。

### 憲法が生きるまちづくり

- ・市民が主権者! 住民投票制度をはじめ、市民参加の仕組みづくりを提案し続けています。
- ・福岡市の非核平和都市宣言を進めます! 国は核兵器禁止条約に署名・批准を!
- ・福岡空港や博多港を軍事利用させない! 福岡市を「平和のゲートウェイ」に!

※「◎、○、△」は議会で主張・提案した成果を表しています。「・」はそれ以外(議会の反対などにより進んでいない課題や、今後新たに取り組んでいく課題)です。◎や○の評価の政策も含めて、今後も継続して取り組んでいきます。

## 税金の使い方は、市民が決める! ～市民が開かれた議会・市民参加の議会に～

### ◎採決時に市民(傍聴者)を追い出していた常任委員会の全面公開を実現しました!

- ・「会議録への発言者名の記載」「委員会のネット中継」「(請願や陳情など)市民意見を反映する仕組みづくり」など市民目線で議会改革を提案しています。
- ・政務活動費の領収書のネット公開を提案しています。

- △「議員報酬50%カット」に向け、議員報酬削減を議長へ申し入れしました。期末手当の増額に関する補正予算案に反対しました。個人的な生活費は報酬の50%以内に抑え、そのほかは政治活動費として使い、市民のために働きます。